

令和6年3月定例会の概要

令和6年3月定例会は、2月16日から3月14日まで行われました。今定例会では、令和5年度3月補正予算、令和6年度当初予算などを中心に審議、議決しました。今回の特集では、志翔会会派代表質問（会長・近内利男議員）、市政一般質問（大河原裕勝議員、薄井長広議員、伊藤典夫議員、塩田義智議員）の概要、令和6年度当初予算の主な内容を中心に報告いたします。



4月1日のリニューアルオープンに向けて急ピッチで作業を進める開成山公園

代表質問 要旨

志翔会会長 近内 利男



東部地域のまちづくりの方針について

**問** 東部地域には目立った開発がないが、今回の市都市計画マスタープランの改訂における、東部地域のまちづくりの方針は。

**答** 東部地域に位置する郡山駅東側地区においては、医療・福祉・子育て支援施設など都市機能の誘導について位置づけるとともに、田村地域、西田地域など市街化調整区域においては、主要幹線道路沿線における物流施設等の立地や、既存集落内での土地利用の

検討について位置づけている。今後は、これらの方針に基づき都市機能誘導区域内での支援制度の活用や「郡山市市街化調整区域地区計画運用指針」の改定などにより、東部地域において民間事業者による開発が更に促進されるよう、各種制度の周知に努める。



河内小学校（河内小学校のウェブサイトから）

学校編成や学区について

**問** 時代の変化や地域の要望に合わせ教育環境を整備してきたように、適正規模の学校編成や、学区の柔軟な運用も含めた見直しについての見解は。

**答** 昨年11月に中田地区、12月に逢瀬地区において、地域教育懇談会を開催し、今後の学校のあり方について意見を伺った。逢瀬地区においては、2026年4月に河内小学校を多田野小学校に統合する要望書が提出されていることから、今後、統合に向けた協議を丁寧に進めていく。今後、地域における児童生徒数の推移を見極め、児童生徒や保護者、地域の意見を伺いながら、子どもたちにより良い学習環境が保障できることを第一に考え、慎重に検討する。

議員紹介

・氏名 ・期数/地区 ・連絡先  
・会派役職 ・市議会役職



会計(会派会計)  
建設水道  
郡山市都市計画審議会委員  
ごみの減量化対策特別委員会

1期 西田町  
☎090-6253-8473



広報  
建設水道  
広聴広報

1期 喜久田町  
☎953-5617



広報  
環境経済  
郡山地方広域消防組合議員

1期 安積町  
☎090-2791-7000



会計(政務活動費)  
議会運営  
文教福祉

1期 湖南町  
☎090-4880-7761



広報  
文教福祉  
広聴広報

1期 久留米  
☎090-2027-4131



幹事長  
議会運営(委員長)  
総務財政  
郡山地方広域消防組合議員

3期 安積町  
☎953-7885



顧問(前議長)  
環境経済  
郡山地方広域消防組合議員

5期 三穂田町  
☎945-2015



会長  
議会運営  
文教福祉(委員長)  
郡山地方広域消防組合議員

5期 緑ヶ丘  
☎942-7967



副会長  
議会運営・総務財政  
郡山市都市計画審議会委員  
ごみの減量化対策特別委員会(委員長)

5期 方八町  
☎943-3200



市議会議長  
郡山地方広域消防組合議長

5期 大槻町  
☎951-2316



相談役  
市監査委員  
建設水道

6期 安積町  
☎945-6566

## 3月定例会市政一般質問

### 要旨

#### 入札制度の在り方について

**問** 入札制度の在り方で、夢と希望を持ち続けられるような街づくりを目指し、工事の年間を通じた均一な発注の取り組みについての見解は。

大河原裕勝



**答** 本年3月1日に契約・予算担当である財務部と工事発注部局の課長により組織する「郡山市公共工事の入札及び契約の適正化に関する連絡会議」を設定し、全庁的な共通認識のもと施工時期の平準化を推進し、事業者の働き方改革を進めていく。



開成山公園

#### 磐梯熱海温泉への支援について

**問** 国内はもとより、台湾などインバウンドに対しても、磐梯熱海温泉をこれまでで

以上にPRしていく必要があると考えるが、今後の取り組みつての見解は。

**答** こおりやま広域観光協会等関係団体と連携し、磐梯熱海温泉を起点にした観光ルートの造成や施設の充実を図り、SNSなど観光DXを活用したPRに取り組み、持続可能でウェルビーイングな観光地として磐梯熱海温泉を支援していく。



磐梯熱海温泉

#### 公園への健康遊具設置について

**問** 公園愛護団体や町内会などの地区団体から、公園に健康遊具を設置してほしいとの要望があった場合の対応について伺う。

薄井 長広



**答** 市内34箇所の都市公園に98基設置しており令和5年度については契約額約281万円で香久池公園と若葉公園に合計4基の健康遊具を設置している。

今後においても地域住民の皆様の健康づくりの場として気軽に運動できる公園の環境整

備に取り組んでいく。



健康遊具 (若葉公園)

#### ふくしま結婚子育て応援センターとの連携について

**問** 「結婚世話やき人」活動の周知なども含め、センター事業とのさらなる連携を進めていただきたいと考えるが、見解は。

**答** 本市における「結婚世話やき人」の周知や、婚活や子育てに関するセミナー等、ふくしま結婚・子育て応援センターと相互に連携した事業実施を図っていく。

#### 小中学校の屋内運動場の熱中症対策について

**問** 地球温暖化現象により、本年も猛暑となる確率が高いと予想されるが、屋内運動場の熱中症対策として、エアコン・冷風機を導入し対策が必要と思われるが、見解は。

伊藤 典夫



## 新人議員活動記2024

志翔会一期議員メンバー（加藤漢太・伊藤典夫・薄井長広・大河原裕勝・本田豊栄）は、郡山市議会の同期の一期議員とともに、郡山市内の課題と展望を研鑽する勉強会を不定期で開催しています。2024年1月17日には、西田町にある西田学園義務教育学校の視察研修を実施しました。西田学園は「9年間の小中一貫教育により、地域と共に児童生徒一人ひとりの夢を叶える学校」を基本理念に掲げた、県内初の義務教育学校です。

議員たちは学校内を見学し授業の進め方や教育設備、児童生徒の学習環境について深く理解を深めました。また、教育現場の実情を直接見ることで、地域社会における教育の重要性とその課題について、より具体的な視点を得ることができました。

この視察研修を通じて、志翔会のメンバーたちは、地域の学び、地域からの学びを互い話し合いました。教育現場が抱える課題と問題点や改善が必要な領域を把握し、今後の活動につなげるべく「児童生徒一人ひとりがそれぞれの能力を最大限に発揮できる教育環境の整備、そして学校教育におけるICTの活用促進」などを議論しました。

志翔会の活動は、単に議会内での提案や討論に留まらず、実際に地域社会での変革を促すことを目指しています。今後も郡山市の未来を見据え、地域のために積極的な活動を展開してまいります。市民の皆様への期待に応えるべく、引き続き全力で取り組みます。



西田学園義務教育学校

**答** 児童生徒の安全を確保しながら、学びを止めない方法を検討しなければならないと考える。新年度は空調設備等の導入方法や導入経費及び導入する場合の進め方を記載した「空調設備を設置する場合の基本的な考え方」を策定する予定である。



湖南小中学校体育館

### 旧小学校の取り壊しについて

**問** 湖南地区旧小学校の取り壊しについて、今後のスケジュールや取り壊し後の維持管理の考え方を、地域へ出向いて丁寧に説明すべきと考えるが、見解は。

**答** 令和6年3月定例会に解体にかかる予算5億1,143万9千円を計上し、まずは、



旧中野小学校

2025年から旧赤津小学校、旧中野小学校を解体に向け着手する予定である。なお、着工前に、スケジュールや解体後の維持管理を含め、丁寧に説明しながら進める。また、旧福良小学校は2028年度以降に在り方を検討、旧月形小学校は利活用に関心を示している団体があることから、5月頃に公募を始める方針である。

### 女性が就労継続しやすい環境の整備について

**問** 民間企業に勤める女性が出産後も就労継続しやすい環境のため本市が進めている取り組みは。

塩田 義智



**答** 本市では、女性の就労継続など社会課題の解決に取り組む女性起業家に対する伴走支援や、融資の際の信用保証料の全額補助を実施するなど、様々な支援を通し、誰もが働きやすい環境づくりを図ってきた。

今後においても福島労働局など関係機関と連携のもと、ウェルビーイングの向上や、ギグワーク(単発・短時間の働き方)及びリスク



リングの推進等を働きかけるなど、子育て世代の女性の就労環境の整備を図っていく。

### 高齢者の雇用の拡充について

**問** 「生涯現役地域づくり環境整備事業」を活用し、高齢者の雇用を活用すべきと考えるが、見解は。

**答** 本市では、高齢者の就業機会の確保と社会参加の促進に力を入れてきた。

例として「郡山市高齢者等就業支援団体認定審査会条例」の制定(2017年、県内市町村初)や、ハローワーク郡山に60歳以上を対象とした「生涯現役支援コーナー」を設置(2018年)するなど、高齢者雇用を重点的に支援している。

現時点で国の「生涯現役地域づくり環境整備事業」の活用は考えていないが、今後においても、国等の動向を注視するとともに、経済団体や関係機関と協奏のもと、高齢者の就業機会の確保・拡大を図っていく。



## 令和6年度当初予算の主な内容

### 子ども食堂キャラバン事業

130万円

子ども食堂のない地区等で、子ども達への栄養バランスの良い食事を提供し、健やかな成長を促すとともに、地域住民に理解を深めていただくことで子ども食堂の新規開設を促進することを目的に、出張子ども食堂を実施します。

#### 事業イメージ



### 市立小・中学校・義務教育学校の給食費を全額公費負担

16億353万円

「子どもが安心して生まれ育つことができるまち」の実現に向け、令和4年度第3学期から実施している給食費全額公費負担を継続し、子育て世帯の経済的負担軽減を図ります。

#### 【市負担額の推移】

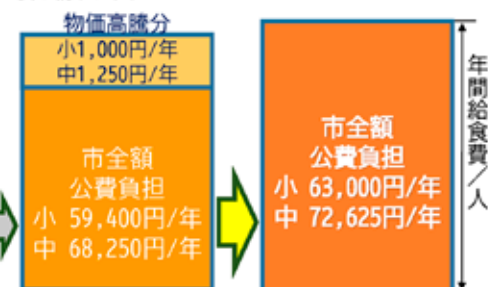
令和4年度

※令和4年度給食費  
小 57,000円/年(うち市負担37,500円/年)  
中 67,000円/年(うち市負担44,500円/年)



令和5年度

長引く物価高騰下においても給食の質を落とさず、安全・安心で栄養バランスのとれた美味しい給食を提供し続けます。






※小…小学生(義務教育学校前期課程含む)  
中…中学生(義務教育学校後期課程含む)

年間給食費/人

## 市制施行日(9月1日)の 記念事業を実施

1,081万円

市制施行日(9月1日)の節目の日に、未来を担う若者が次の100年の新たな歴史を作るきっかけとなる記念事業を実施するとともに、市内外からの多くの参加のもとで市制施行100周年を祝う祝賀花火を打ち上げます。

<b>日程</b>	2024(令和6)年9月1日(日) ※市制施行日	<b>会場</b>	郡山公会堂、開成山公園
<b>実施内容</b>			
<b>郡山公会堂</b>		<b>開成山公園</b>	
① 記念講演 未来を担うZ世代を対象とした記念講演会 ○講師 大澤 正彦 氏 (日本大学文理学部准教授/ 次世代社会研究センター長)		④ 祝賀花火 今から100年前の大正13(1924)年、市制施行を祝う花火が打ち上げられたことにちなみ、市制施行日の節目の日に多くの市民の参加のもと市制施行100周年を祝う「祝賀花火」をリニューアル後の開成山公園で打ち上げる。	
② Z世代と市長とのパネルディスカッション フロンティア大使「G R e e e N」との記念楽曲制作に関わる「Z世代」と市長とのパネルディスカッション		イメージ写真 (サマーフェスタ) ※実施にあたっては、開成山公園の指定管理者との協賛イベントを検討	
③ 記念楽曲初公開※ G R e e e NとZ世代が制作した記念楽曲を初公開	※郡山市公式YouTubeで同時配信予定		

## 未来へひらくスポーツ交流拠点

30億6,058万円

本市初のPFI事業として開成山地区体育施設の改修整備事業を確実に進め、開成山公園エリアの一体的な魅力向上に努めます。

### ◆スケジュール

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
宝来屋 郡山総合体育館	改修工事		供用開始
郡山比叺開成山陸上競技場	改修工事		供用開始
補助陸上競技場	改修工事	供用開始	
ヨーク開成山スタジアム	供用中(※)	改修工事	供用開始
開成山弓道場	※一部利用制限あり 供用中(※)	改修工事	供用開始
関連施設	改修工事		供用開始

## ごみ削減プロジェクト

1,248万円

家庭で処理できる唯一の廃棄物「生ゴミ」の削減に取り組みます。

### 新 電動式生ごみ処理機購入費補助金交付事業 1,000万円

補助割合 購入費の 1/2

上限額 25,000円

補助対象 ①郡山市内に住所を有し、かつ居住する世帯  
②市税滞納がない世帯

その他 予算(1,000万円)がなくなり次第終了  
(交付後6年間は再申請不可)

申請方法 購入後に保証書と領収書を添えて申請



#### 【補助の対象となる処理機】

- ①郡山市内の販売店で店頭購入した製品
- ②2024年4月1日以後に購入した製品
- ③バイオ式・乾燥式・ハイブリッド式

### 新 削減型生ごみ処理器モニター事業 10万円

削減型生ごみ処理機を活用した実証モニターを市民から募集します。  
募集モニター数 10世帯



### 新 生ごみ用「水切り器具」の配布 26万円

生ごみ質量の80%を占める水分を削減することができる「水切り器具」をイベントの参加者等に配布します。(1,000個)  
これにより、ごみの減量やCO<sub>2</sub>削減の効果が期待できます。



### 継 生ごみ処理容器無償貸与事業 212万円

- ・コンポスト・ポカシ容器を無償貸与
- ・これまでの総貸与数 24,488個 (1992年度～2023年度)



### 継 民間事業者との協奏によるゼロ予算事業

- ◎消費期限が近い食品のマッチングサービス「タベスケ」登録者数2,984件 ごみ削減量555kg
- ◎「手前どり」POP啓発 市内コンビニ等掲示 165店舗

※ 実績は2024年2月8日末現在

こおりやま広域圏チャレンジ“新発想”研究塾とのコラボ提言事業

## 編集後記

3月に入り、ようやく春を感じる季節です。今年は市制施行100周年。いろいろなイベントが盛沢山です。4月には市民の皆様の憩いの場として、開成山公園も新しく生まれ変わります。ぜひ、お花見・散策においでください。

(伊藤 典夫)